

地方独立行政法人岐阜県総合医療センターに係る第2期中期計画（素案）の概要

（1）全体構成

1 住民に対して提供するサービスその他業務の質の向上に関する目標を達成するための取組

1-1 診療事業

1-1-1 より質の高い医療の提供

- (1) 高度先進医療機器の計画的な更新・整備
- (2) 医師・看護師・コメディカル等の医療従事者の確保
- (3) 大学等関係機関との連携や教育研修の充実による優れた医師の養成
- (4) 認定看護師や専門看護師等の資格取得の促進
- (5) コメディカルに対する専門研修の実施
- (6) EBMの推進

新 (7) 専門性を発揮したチーム医療の推進**新** (8) メディカカードの導入などのITの活用

- (9) 医療安全対策の充実
- (10) 院内感染防止対策の確立

1-1-2 患者・住民サービスの向上

- (1) 待ち時間及び検査・手術待ちの改善等
- (2) 院内環境の快適性の向上
- (3) 医療に関する相談体制の充実
- (4) 患者中心の医療の提供
- (5) インフォームド・コンセントの徹底、セカンドオピニオンの推進
- (6) 患者や周辺住民からの病院運営に関する意見の反映

1-1-3 診療体制の充実

- (1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実
- (2) 多様な専門職の積極的な活用

1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携

- (1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上
- (2) 地域連携パスの作成への参加協力及び普及推進

新 (3) 救急医療コミュニティシステムの活用

- (4) 在宅医療・療養へ移行するための地域の介護・福祉機関との連携強化

1-1-5 重点的に取り組む医療

- (1) 救命救急センター（救命救急医療）
- (2) 心臓血管センター（心臓血管疾患医療）
- (3) 母とこども医療センター（周産期医療）
- (4) がん医療センター（がん医療）
- (5) 女性医療センター（女性医療）

新 (6) 小児医療センター（こども医療）

1-2 調査研究事業

1-2-1 調査及び臨床研究等の推進

- (1) 臨床研究及び治験の推進
- (2) 大学等の研究機関や企業との共同研究の推進

- 1-2-2 診療情報等の活用
 - (1) 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用
 - (2) 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用
- 1-3 教育研修事業
 - 1-3-1 医師の卒後臨床研修等の充実
 - (1) 質の高い医療従事者の養成
 - (2) 後期研修医に対する研修等
 - 1-3-2 医師・看護師・コメディカルを目指す学生、救急救命士等に対する教育の実施
 - (1) 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ
 - (2) 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実
- 1-4 地域支援事業
 - 1-4-1 地域医療への支援
 - (1) 地域医療水準の向上
 - (2) 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援
 - (3) へき地医療対策の支援
 - 1-4-2 社会的な要請への協力
 - 1-4-3 保健医療情報の提供・発信
 - (1) 公開講座、医療相談会等の定期的開催
 - (2) 保健医療、健康管理等の情報提供
- 1-5 災害等発生時における医療救護
 - 1-5-1 医療救護活動の拠点機能の充実
 - (1) 医療救護活動の拠点機能の充実
 - (2) 基幹災害医療センターとしての機能強化及び指導的役割の推進
 - 1-5-2 他県等の医療救護への協力
 - (1) 大規模災害に対応するためのDMAT体制の確保と訓練・研修
 - (2) 大規模災害発生時のDMATの派遣
 - 1-5-3 被災時における病院機能維持のための準備体制の確立
 - 新** (1) 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備
 - 新** (2) 診療情報のバックアップシステムの構築
 - 1-5-4 新型インフルエンザ等発生時における役割の発揮
 - 新** (1) 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備
 - 新** (2) 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施
- 1-6 医療型障害児入所施設の運営
 - 1-6-1 医療的ケアが求められる障がい児の医療・療育体制の整備
 - 新** (1) 医療型障害児入所施設の運営
 - 新** (2) 受入れ重症心身障がい児に対する療育・機能訓練プログラムの実施
 - 1-6-2 在宅医療支援体制の充実
 - 新** (1) レスパイトケアのための短期入所施設の整備・充実
 - 新** (2) 家族に対する在宅医療指導等の実施
 - 新** (3) 在宅移行後の容体悪化等に対する医療支援

2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための取組

- 2-1 効率的な業務運営体制の確立
 - 2-1-1 効果的な組織体制の確立
 - (1) 効率的かつ効果的な組織体制の充実
 - (2) 各種業務のIT化の推進
 - (3) アウトソーシング導入による合理化

(4) 経営効率の高い業務執行体制の確立

新 **(5) 危機管理事案等発生時における情報共有体制の確立**

2-1-2 診療体制及び人員配置の弾力的運用

(1) 弾力的運用の実施

(2) 効果的な体制による医療の提供

(3) 3 法人間の人事交流による適正な職員配置

2-1-3 事務部門の専門性の向上

2-1-4 コンプライアンス（法令や倫理の遵守）の徹底

新 **(1) 業務執行におけるコンプライアンスの徹底**

2-1-5 適切な情報管理

新 **(1) 情報セキュリティ対策の推進**

2-2 業務運営の見直しや効率化による収支の改善

2-2-1 多様な契約手法の導入

2-2-2 収入の確保

(1) 効果的な病床管理、医療機器の効率的な活用

(2) 未収金の発生防止対策等

(3) 総合入院体制加算として退院時の開業医への紹介率等の向上

新 **(4) 国の医療制度改革や診療報酬改定等の迅速な対応**

2-2-3 費用の削減

(1) 医薬品・診療材料等の購入方法の見直し、適正な在庫管理の徹底

(2) 後発医薬品の効率的採用

3 予算（人件費の見積含む。）、収支計画及び資金計画

4 短期借入金の限度額

4の2 出資等に係る不要財産又は出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産がある場合には、当該財産の処分に関する計画

5 重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画

6 剰余金の使途

7 料金に関する事項

8 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項

8-1 職員の就労環境の向上

(1) 職員の就労環境の整備

(2) 職員の健康管理対策の充実

新 **(3) 病児・病後児保育を含めた院内保育施設の整備及び充実**

8-2 岐阜県及び他の地方独立行政法人との連携に関する事項

8-3 施設・医療機器の整備に関する事項

(1) 医療機器の計画的な更新・整備

新 **(2) 診療施設等の計画的な整備**

8-4 法人が負担する債務の償還に関する事項

(2) 概要

1 住民に対して提供するサービスその他業務の質の向上に関する目標を達成するための取組

1-1 診療事業

1-1-1 より質の高い医療の提供

- (1) 高度先進医療機器の計画的な更新・整備
 - ・放射線治療装置（リニアック）等高度医療機器の更新・整備
- (2) 医師・看護師・コメディカル等の医療従事者の確保
 - ・職員の弾力的運用
 - ・専門職の雇用の拡充
 - ・専門職の再雇用制度の効果的な運用
- (3) 大学等関係機関との連携や教育研修の充実による優れた医師の養成
 - ・岐阜大学等関係機関との連携、国内・海外先進病院への派遣
 - ・高度専門医療の水準の維持・向上のため、専門医・研修指導医等の取得に向けた研修体制の充実
- (4) 認定看護師や専門看護師等の資格取得の促進
 - ・専門性の高い資格取得に向けた研修制度の検討及び整備
- (5) コメディカルに対する専門研修の実施
 - ・専門性の向上に向けた研修制度の検討及び整備
- (6) EBMの推進
 - ・先端医学など新しい医療の研究・研修を行い、EBM(科学的根拠に基づいた医療)の実践の推進
 - ・クリニカルパスの作成及び活用推進
- (7) 専門性を発揮したチーム医療の推進**
 - ・医療従事者間での目的と情報の共有化及び業務連携による患者への的確な医療等の提供
- (8) メディカカードの導入などのITの活用**
 - ・地域の医療機関との情報の共有により、救急搬送患者等に対する迅速かつ的確な医療の提供
- (9) 医療安全対策の充実
 - ・インシデント・アクシデント情報の収集・分析による医療安全対策の徹底及び意識の醸成
 - ・リスク回避のための方策の検討を行い、医療事故の再発防止及び予防の徹底
- (10) 院内感染防止対策の確立
 - ・**感染防止訓練や研修会の実施**
 - ・**院内感染防止マニュアルの周知・徹底**
 - ・**院内感染等危機事案発生時において、院内感染対応ルールに則った適切かつ速やかな対応**

1-1-2 患者・住民サービスの向上

- (1) 待ち時間及び検査・手術待ちの改善等
 - ・診療科間の情報の共有化及び連携による業務の効率化
 - ・検査の効率的な実施や検査機器の効率的な稼働
 - ・医師・看護師等の配置及び手術実施体制の整備
 - ・手術室の運用の改善
- (2) 院内環境の快適性の向上
 - ・院内施設の改善

- ・患者の嗜好に配慮した選択メニューの実施
 - ・提案箱の意見の反映
 - ・地域住民によるボランティアの活用及び院内コンサートの実施
- (3) 医療に関する相談体制の充実
- ・総合相談センターによる患者及びその家族に対する相談等の適切な対応
- (4) 患者中心の医療の提供
- ・センターの理念「県民の皆様方に信頼され、患者さん本位の安全で良質な全人的医療を提供します。」に基づく医療の提供
 - ・患者さんの権利と責務「①平等に安全で良質な医療を受ける権利、②十分な説明と助言のもとに自分自身の医療を決定する権利、③セカンドオピニオンを受ける権利、④個人のプライバシーが守られる権利、⑤医療従事者と協力して医療に参加する責務」に基づく医療
- (5) インフォームド・コンセントの徹底、セカンドオピニオンの推進
- ・必要な情報を患者が理解できる言葉で、提供、説明し、患者自らの判断で治療方針等を決定
 - ・患者が主治医以外の専門家の意見やアドバイスを求めた場合の環境整備の推進
- (6) 患者や周辺住民からの病院運営に関する意見の反映
- ・「岐阜県総合医療センター運営協議会」を開催し、病院の運営、施設・環境及び患者サービス等に関する意見を運営・管理に反映

1-1-3 診療体制の充実

- (1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実
- ・患者動向や医療需要の変化に対応した組織体制の整備
 - ・診療科の新設や外来診療室の増設等の対応
 - ・専門外来の診療時間の変更や新設の対応
- (2) 多様な専門職の積極的な活用
- ・高度な専門性を有する職員の外部からの登用
 - ・再雇用制度の活用

1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携

- (1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上
- ・地域の医療機関との連携及び協力体制の充実
 - ・地域医療連携病院として、紹介率・逆紹介率の向上
 - ・病診・病病連携の推進
- (2) 地域連携パスの作成への参加協力及び普及推進
- ・地域連携パスの作成協力
 - ・5大がんをはじめとする地域連携パスの運用及び適用率の向上
- (3) 救急医療コミュニティシステムの活用**
- ・**地域の医療機関との情報の共有化**
 - ・**医療圏を超えた広域的な医療連携の推進**
- (4) 在宅医療・療養へ移行するための地域の介護・福祉機関との連携強化
- ・**地域の介護・福祉機関との連携及び協力体制の充実**
 - ・**自宅退院サポートセンター一部による円滑な在宅医療・療養への移行推進**

1-1-5 重点的に取り組む医療

- (1) 救命救急センター（救命救急医療）
- ・すべての救急疾患（精神科疾患を除く）に全診療科で対応

- ・ 2次・3次救急患者を24時間体制で受け入れ、安心して受診できる体制の確保
- ・ 「断らない医療」の提供
- (2) 心臓血管センター（心臓血管疾患医療）
 - ・ 心筋梗塞をはじめとする虚血性心疾患、慢性心不全、弁膜症等に循環器内科・心臓血管外科が中心となったチーム医療の推進
- (3) 母とこども医療センター（周産期医療）
 - ・ 産婦人科、新生児センター（新生児内科）を基幹とした母とこどもの総合的な高度医療の提供
 - ・ ハイリスク妊婦の24時間体制の受け入れによる産婦人科と新生児内科とのチーム医療の推進
- (4) がん医療センター（がん医療）
 - ・ あらゆる病期のがん患者に対して、早期診断、早期治療を実施
 - ・ ロボット手術や鏡視下手術をはじめとする先進的治療の積極的展開
 - ・ がんの診断時から緩和ケアチームの積極的関与
- (5) 女性医療センター（女性医療）
 - ・ 女性が診療、治療を受けやすい女性専用病棟での治療の実施
 - ・ 女性特有の病気を持つ患者が安心して治療を受けられる環境の整備
- (6) 小児医療センター（こども医療）**
 - ・ **2次・3次小児救急患者の24時間体制での受け入れ**
 - ・ **重篤な小児患者に対応したPICU（小児集中治療室）の整備**
 - ・ **重症心身障がい児の入所施設と連携した診療体制**
 - ・ **小児救命救急センターの設置を目指す**

1-2 調査研究事業

1-2-1 調査及び臨床研究等の推進

- (1) 臨床研究及び治験の推進
 - ・ 治験や臨床研究事業に積極的に参画し、受託件数の増加促進
- (2) 大学等の研究機関や企業との共同研究の推進
 - ・ 大学や研究機関と連携して、先端医療などの新しい医療についての研究や研修の実施

1-2-2 診療情報等の活用

- (1) 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用
 - ・ 電子カルテシステムの有効活用による診療記録等医療情報の電子化や管理機能の強化
 - ・ 地域連携医療機関等との診療記録等医療情報の共有化による医療連携の強化
- (2) 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用
 - ・ 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修・臨床研究等に活用するための診療記録管理業務体制の充実
 - ・ 他職種による合同カンファレンスの実施

1-3 教育研修事業

1-3-1 医師の卒後臨床研修等の充実

- (1) 質の高い医療従事者の養成
 - ・ 最先端の医療技術・知識を目的とした各種学会や研修会・講習会への参加支援
 - ・ 海外留学や先進医療機関への医師の派遣
- (2) 後期研修医に対する研修等
 - ・ 専門医取得に向けた当センター独自の研修プログラムの開発
 - ・ 各部門との連携による研修プログラムの充実

1-3-2 医師・看護師・コメディカルを目指す学生、救急救命士等に対する教育の実施

- (1) 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ
 - ・ 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の病院実習受入れの整備
- (2) 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実
 - ・ 救急救命士に対する病院実習受入れの整備

1-4 地域支援事業

1-4-1 地域医療への支援

- (1) 地域医療水準の向上
 - ・ 地域医療機関との連携による地域医療の向上
 - ・ 高度先進医療機器の共同利用の促進
 - ・ 開放型病床の利用促進と共同診療の実施
- (2) 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援
 - ・ へき地医療拠点病院として、医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援
- (3) へき地医療対策の支援
 - ・ へき地医療拠点病院として、代診医師の派遣や巡回診療等により県全体の広域的なへき地医療支援事業の展開
 - ・ 初期臨床研修医の地域・保健研修プログラムに積極的に参加し、へき地医療機関と連携したへき地医療研修支援の実施

1-4-2 社会的な要請への協力

- ・ 鑑定・調査・講師派遣などの社会的な要請への協力

1-4-3 保健医療情報の提供・発信

- (1) 公開講座、医療相談会等の定期的開催
 - ・ 県民に関心の高いテーマを中心に県民健康セミナーや体験コーナー、各種相談コーナー等の実施
- (2) 保健医療、健康管理等の情報提供
 - ・ 広報誌「けんこう」や地域医療連携センター部広報誌「すこやか」の定期発行
 - ・ 岐阜県総合医療センターを紹介した「診療案内」を適宜改訂や保健医療情報を病院ホームページでの公表

1-5 災害等発生時における医療救護

1-5-1 医療救護活動の拠点機能の充実

- (1) 医療救護活動の拠点機能の充実
 - ・ 24時間対応可能な救急医療体制の確保
 - ・ NBC（核・生物・化学）災害に対応できるように広域災害対策訓練の実施
- (2) 基幹災害医療センターとしての機能強化及び指導的役割の推進
 - ・ 地域の災害拠点病院と連携した災害医療の教育・研修・訓練の実施
 - ・ 地域の消防機関や災害拠点病院と連携した災害時の患者転送と緊急医療班派遣の調整

1-5-2 他県等の医療救護への協力

- (1) 大規模災害に対応するためのDMAT体制の確保と訓練・研修
 - ・ DMAT 2 班体制の維持
 - ・ 岐阜県内外のDMATとの訓練・研修派遣
 - ・ **災害備蓄保管所の整備**

- (2) 大規模災害発生時のDMATの派遣
・大規模災害時における岐阜県の要請に基づくDMAT派遣

1-5-3 被災時における病院機能維持のための準備体制の確立

- (1) 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備
・被災時における病院機能の損失をできるだけ少なくするため、機能回復を早急に行い、継続的に診療ができるよう診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備
- (2) 診療情報のバックアップシステムの構築
・大規模災害時においても診療情報が失われることがないようにバックアップシステムの構築

1-5-4 新型インフルエンザ等発生時における役割の発揮

- (1) 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備
・新型インフルエンザ等対策措置法及び業務計画に定めるところによる新型インフルエンザ等対策の実施
・必要な物資及び資材の備蓄・整備・点検、施設及び設備の整備・点検
- (2) 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施
・業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施

1-6 医療型障害児入所施設の運営

1-6-1 医療的ケアが求められる障がい児の医療・療育体制の整備

- (1) 医療型障害児入所施設の運営
・濃厚な医療的ケアを要する重度の重症心身障がい児の受入れ
・岐阜県総合医療センターが有する専門医療機能の活用
・小児医療センターと連携したチーム医療の推進
・医師・看護師等の教育・訓練の実施
- (2) 受入れ重症心身障がい児に対する療育・機能訓練プログラムの実施
・受入れ重症心身障がい児に対する訪問教育の受入れ体制の整備
・デイルーム、図書室兼遊戯室、機能訓練室、言語療養室などの各種施設・設備を活用し、医師、看護師、リハビリテーション技師、保育士、栄養士等の連携による療育及び機能訓練プログラムの実施

1-6-2 在宅医療支援体制の充実

- (1) レスパイトケアのための短期入所施設の整備・充実
・在宅で重症心身障がい児を抱える家族の精神的・身体的負担の軽減を図るためのレスパイトケアの実施
- (2) 家族に対する在宅医療指導等の実施
・障がい受容と養育の援助のための教育的入院の実施
・在宅移行に向けた家族への在宅医療指導の実施
・地域の医療機関や福祉サービス事業者との連携
- (3) 在宅移行後の容体悪化等に対する医療支援
・在宅移行後の容体悪化等に対する入院などの医療支援の実施

2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための取組

2-1 効率的な業務運営体制の確立

2-1-1 効果的な組織体制の確立

- (1) 効率的かつ効果的な組織体制の充実

- ・医療環境の変化や医療需要に的確に対応できる診療体制づくり
- ・岐阜県総合医療センターが有する各種機能が最大限に発揮できる組織体制の充実
- (2) 各種業務のIT化の推進
 - ・人事給与システム、旅費システム、物流管理システムなどの機能の見直し・改善
- (3) アウトソーシング導入による合理化
 - ・定型的な業務におけるアウトソーシングの導入
- (4) 経営効率の高い業務執行体制の確立
 - ・事務職員の人材開発への積極的な取り組み
 - ・定年退職職員の再雇用による質の高い医療の提供
- (5) 危機管理事案等発生時における情報共有体制の確立**
 - ・**情報共有体制を構築するとともに、関係機関への適切な情報提供**

2-1-2 診療体制及び人員配置の弾力的運用

- (1) 弾力的運用の実施
 - ・医療需要や患者動向の変化に迅速・柔軟に対応した診療科の変更、医師・看護師等の配置の弾力的運用
- (2) 効果的な体制による医療の提供
 - ・常勤以外の雇用形態を含む多様な専門職の活用など、効果的な体制による医療の提供
- (3) 3法人間の人事交流による適正な職員配置
 - ・3法人間の人事交流による適正な職員配置の実現

2-1-3 事務部門の専門性の向上

- ・病院事務の精通した職員の確保・育成

2-1-4 コンプライアンス（法令や倫理の遵守）の徹底

- (1) 業務執行におけるコンプライアンスの徹底**
 - ・**医療法をはじめとする国の法令や関係規程、法人が定める倫理方針や各種規程の遵守**
 - ・**職員に対する定期的な意識啓発の実施**
 - ・**監事監査・内部監査等の実施によるチェック体制の確立**
 - ・**岐阜県情報公開条例及び岐阜県個人情報保護条例に基づきカルテ等医療情報の開示**
 - ・**カルテ開示等の個人の診療情報やその他情報公開請求時等における医療情報提供の環境の整備**

2-1-5 適切な情報管理

- (1) 情報セキュリティ対策の推進**
 - ・**職員等に対する十分な教育・啓発、不正プログラム・不正アクセス対策、外部委託を行う際のセキュリティ確保など情報セキュリティ基本方針・対策基準に基づく情報セキュリティ対策の推進及びチェック体制の確立**

2-2 業務運営の見直しや効率化による収支の改善

2-2-1 多様な契約手法の導入

- ・複数年契約や複合契約など多様な契約方法の導入による経費の削減及び事務の合理化

2-2-2 収入の確保

- (1) 効果的な病床管理、医療機器の効率的な活用
 - ・長期入院患者を常時把握し、空床管理マニュアルに沿った有効な病床管理の徹底
 - ・病診連携による退院調整を促進し、在院日数の短縮及び病床利用率の向上

- ・開放型病院登録医師（地域開業医師）と病診連携を通じて、開放型病床の活用による医療機器の稼働率の向上
- (2) 未収金の発生防止対策等
 - ・未収金の発生防止対策として、退院時請求・支払いが行える体制及び支払いに関する相談体制の確保
 - ・回収困難が見込まれる未収金に対する弁護士法人への債権回収業務の委託
- (3) 総合入院体制加算として退院時の開業医への紹介率等の向上
 - ・総合入院体制加算：退院時診療状況添付加算算定割合40%以上
 - ・地域医療支援病院入院診療加算：紹介率50%以上、逆紹介率70%以上
- (4) 国の医療制度改革や診療報酬改定等の迅速な対応**
 - ・ **国の医療制度改革に柔軟に対応**
 - ・ **診療報酬改定情報の早期収集と迅速な届出**

2-2-3 費用の削減

- (1) 医薬品・診療材料等の購入方法の見直し、適正な在庫管理の徹底
 - ・他病院での医薬品・診療材料の購入価格の調査・分析
 - ・在庫管理システムの変更による適正在庫の把握
- (2) 後発医薬品の効率的採用
 - ・後発医薬品の選定ルールに則した採用による費用の削減
 - ・診療に支障を来さない後発医薬品への円滑な切り替え

3 予算（人件費の見積含む）、収支計画及び資金計画

- 経営指標に係る目標数値
- ・経常収支比率100%以上
 - ・職員給与費対医療収益50%以下

4 短期借入金の限度額

- 短期借入金限度額：10億円
 発生理由：運営費負担金の受入遅延、賞与の支給等による資金不足等への対応

4の2 出資等に係る不要財産又は出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産がある場合には、当該財産の処分に関する計画

なし

5 重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画

なし

6 剰余金の使途

病院の施設整備、医療機器購入等に充当

7 料金に関する事項

8 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項

8-1 職員の就労環境の向上

- (1) 職員の就労環境の整備
 - ・ **職員の悩みなどの相談体制の整備**

- ・ **院内暴力に対する警備の強化**
- ・ **専門職の雇用拡充**
 - ・ 女性医師をはじめとした職員の柔軟な勤務体制の整備
 - ・ 代休取得、週休日の振替の徹底
 - ・ 年次有給休暇の取得促進
 - ・ 時間外労働時間の縮減
- (2) 職員の健康管理対策の充実
 - ・ 職員の健康管理のための定期健康診断や各種抗体検査等の実施
 - ・ 身体や心の健康相談の充実
- (3) **病児・病後児保育を含めた院内保育施設の整備及び充実**
 - ・ **24時間保育の継続的实施**
 - ・ **病児・病後児保育施設の整備及び運営**

8-2 岐阜県及び他の地方独立行政法人との連携に関する事項

- ・ 人事交流など他の法人との連携

8-3 施設・医療機器の整備に関する事項

- (1) 医療機器の計画的な更新・整備
 - ・ 耐用年数の経過した医療機器等の計画的な更新・整備
- (2) **診療施設等の計画的な整備**
 - ・ **放射線治療装置（リニアック）の導入等に伴う施設整備**

8-4 法人が負担する債務の償還に関する事項

- ・ 債務の確実な償還

(備考)

- ・ 太字ゴシック下線部箇所は、新たに追記する項目
- ・ 大項目は、地方独立行政法人法第26条第2項及び第83条に規定する事項
- ・ 中項目は、第2期中期目標（案）の中項目・小項目